

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

「救急搬送された脳梗塞患者の MRI 撮影に時間を要する原因となる非特異的 症状」に関する研究

1. 研究の対象

2022年1月1日 から 2023年12月31日 までの間に、救急搬送され、脳梗塞にて入院となった方

2. 研究実施期間

機関の長の許可日 から 2024年8月31日 まで

3. 研究目的・方法

目的) 下記の診療情報等を利用し、脳梗塞で搬送された症状について解明することを目的とした研究を実施するため、当院において脳梗塞の治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに来院時の症状と来院から MRI 撮影までの時間のデータを選び、来院時の症状が MRI 撮影までの時間に関係しているかについて調べます。

方法) この研究に使用する情報として、診療情報から項目 4 に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 試料：該当なし
- ・ 診療情報等：救急車を呼んだきっかけ（主訴、症状）、年齢、性別、既往症、来院時の症状（頭痛、めまい、神経症状など）、来院から MRI 撮影の時間、治療法（組織プラスミノゲンアクチベータの投与）、脳アンギオによる血栓回収または血栓溶解術、治療開始時間、入院病棟の入室時間、病日、転機

5. 情報の提供先・提供方法

単施設のみの研究であり、他機関への情報の提供・受領はありません。

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部附属八王子病院 （電話：代表 042-639-1111 内線：5275）

研究責任者 救急センター 石崎 清華

問い合わせ担当者 救急センター 石崎 清華 尾崎 裕基

ICUCCU 三嶋 麻実